

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
2年Aクラス	歌唱指導・楽器遊び	岡里 美幸	
サブタイトル	子どもと楽しむ音楽表現活動	単 位 数	2
授業形態	講義	出席要件	4 / 5 以上
開講時期	後期		
到 達 目 標			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 乳幼児の発達と表現を理解し、あそびの延長として音楽表現活動への展開ができる。 2. 毎日の生活の中において保育者自身が音やリズム、音楽を楽しみ、声や身体を使って表現することができる。 3. 無理のない正しい発声を知り、保育現場での歌唱表現に生かすことができる。 			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
<ol style="list-style-type: none"> 1. ディプロマポリシーとの関連：専門学校のディプロマポリシー「保育に関する基礎的な知識や保育技術を修得し、保育の場で応用して発揮することができる」に関連する。〈学びで得られる成果〉専門分野に関する知識・技術を体系的に学び、理論と実践を結びつけて主体的に課題を解決することができる。 2. カリキュラムマップの位置づけ：保育者としての得意分野を広げる専門領域、「特別支援領域」の学びに関連する。 			
授 業 の 方 法			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 幼児のうた、手あそびうた、わらべうたなど、沢山の歌を歌い、模擬保育を行う。 2. 身近な環境の中、絵本や子どものあそびの中に音やリズムを発見し、子どもと楽しむ様々な音楽表現活動への展開方法を考え、実践する。 3. 個人またはグループで、模擬保育形式での発表を行い学びあう。 4. 模擬保育の振り返りを通して、保育を改善する視点を身につける。 			
テキスト・教材・参考図書			
<p>テキスト：『領域「表現」子どもと楽しむための音楽表現』柳澤邦子編著 フレーベル館 2014年 『領域「表現」子どもと楽しむための音楽素材集』柳澤邦子編著 フレーベル館 2018年 『幼児とともに』聖徳大学・聖徳大学短期大学部音楽I研究室編 聖徳大学出版 2014年 参考書：『楽譜集 感じる心を育てる幼児のうた』柳澤邦子・三谷亜矢編 フレーベル館 2014年</p>			
評 価 の 要 点		総合評価割合	
<ul style="list-style-type: none"> ・授業で行う演習への取り組み（個人で行うもの、グループで行うもの）、ノートの記述やまとめ方、作品などを総合的に評価する。 ・子どもの主体的な表現を引き出すような、楽しい表現活動を実践する意欲的な姿勢を評価する。 		各授業における演習への取り組み（50%）、ノート（25%）、作品（25%）で評価する。	
履修上の注意事項や学習上の助言など			
<p>保育現場や音楽教室での、歌唱・リトミック講師としての指導経験を生かした授業で、子どもと楽しむための音楽表現活動の指導について実践的に学びます。</p> <p>声や身体を使って表現することを楽しむこと。授業への、主体的かつ積極的な参加を望みます。</p>			

授業回数別教育内容		身につく資質・能力
1回	〈ガイダンス〉 授業の目標、内容、評価などについて理解する。	授業内容の理解
2回	乳幼児のうたう活動と歌唱指導 乳幼児のうたう活動を知り、それを支える保育者としての適切な歌い方を理解する。	乳幼児のうたう活動の理解 保育者としての歌唱表現の理解
3回	保育現場の歌唱活動 ――うたってあそぶ① 幼児のうた、手あそびうた（春）を歌い、模擬保育を実践する。	歌唱力 表現力 実践力
4回	保育現場の歌唱活動 ――うたってあそぶ② 幼児のうた、手あそびうた（夏）を歌い、模擬保育を実践する。	歌唱力 表現力 実践力
5回	保育現場の歌唱活動 ――うたってあそぶ③ 幼児のうた、手あそびうた（秋）を歌い、模擬保育を実践する。	歌唱力 表現力 実践力
6回	保育現場の歌唱活動 ――うたってあそぶ④ 幼児のうた、手あそびうた（冬）を歌い、模擬保育を実践する。	歌唱力 表現力 実践力
7回	わらべうたあそび① わらべうたあそびの特徴と意義を理解する。 模擬保育を実践する。	わらべうたあそびの理解 実践力
8回	わらべうたあそび② 実践を通して、わらべうたあそびの発展方法を探る。	実践力 発想力 応用力
9回	音あそび・リズムあそび① 生活の中の音や身近にある音の出るものに興味を持ち、音あそび・リズムあそびを創作し実践する。	観察力 表現力 実践力 リズム感
10回	音あそび・リズムあそび② 身近な素材を使って手作り楽器を製作する。	発想力 実践力
11回	子どもと楽しむうたの創作① 絵本やおはなし、オノマトペからうたや音楽を創作する。	リズム感 表現力 創造力
12回	子どもと楽しむうたの創作② 子どもの日常の動きやおもちゃあそびから、うたや音楽を創作する。	リズム感 表現力 創造力
13回	〈まとめ〉うたあそび、音楽あそびの制作 授業で学んだ音楽表現活動を振り返り、保育現場で生かせるうたあそび、音楽あそびをグループで制作する。	協働力 コミュニケーション力 発想力 構成力 指導力
14回	〈まとめ〉うたあそび、音楽あそびの発表 制作したうたあそび、音楽あそびを模擬保育形式で実践し、子どもの目線と保育者の目線を持ち、学びあう。	実践力 適切な指導方法の理解 実践を振り返る力
試験	評価の要点に基づいて実施する。	